

※文字の大きさは Meiryo UI /12 ポイント以上とし、行間・文字間、上下左右の余白は変更しないでください。
※具体的に示したい図、写真、表、グラフなどは、(写真 1) (表 1) などと文中に記載し、右ページに(写真 1) (表 1) などと表記の上、貼り付けてください。
※文章と図等を組み合わせながら作成することも可能です。各項目の枠の上下幅は変更可能です。
※いずれの場合も、必ず A 3 片面 1 枚におさまるように作成してください。ファイルサイズは 5 MB 以下としてください。

※事務局記入欄

【様式 2】

No. A-56

部門名：カリキュラム・マネジメント実践部門

エントリー名：福島県石川郡浅川町立里白石小学校

活動名：児童の資質・能力の育成
～総合を核としたカリマネで課題解決～

解決すべき課題：

課題：過疎化していく地域、探究的な総合が行われていない実態、次期指導要領への接続、多忙化

目標：1 地域を担う人材、児童の資質・能力の育成

2 探究的な総合による主体的・対話的で深い学びの実現、そのための研修改革、教師力の育成

3 カリマネの 3 つの視点を踏まえたカリマネの実践と検証

目標・方針：

総合を核としたカリキュラム・マネジメントを推進することで、学校・地域の課題解決を目指し、これからの社会に必要とされる資質・能力を身に付け地域を担う人材を育成したいと考えた。カリマネと AL を同時に推進することで、ビジョンの達成、地域の課題解決だけでなく、教員の資質向上も図っていくことができると考え、以下のような構想をもった。 数値目標：19 項目の意識調査の数値アップ

具体目標：8 項目のアンケートに具体的に自分の成長を記述できる。

28 年度：探究的な総合の必要性の認識を高め、次年度の総合を核とした教育課程の編成

29 年度：地域を学ぶ探究的な総合を実践、すべての教育活動を関連付けて指導するための教科横断的カレンダーの作成、探究的な総合・カリマネの実践、実践の成果の検証

30 年度：教科横断的カレンダーを活用しながらカリマネ実践を継続し、児童と教師の資質・能力を育成

活動内容：

1 学校目標達成ビジョン、育成すべき資質・能力を共有して研究計画を構想【資料①】

2 総合を核として教育活動を関連付け俯瞰できる各学年の教科横断的カレンダーを作成【資料②】

3 地域を巻き込み、地域を調べ、地域に発信し、実践する探究的な総合を教師全員で実践【資料③】

4 目標をもたせ、対話と振り返りを大切にしたい授業を複数教師で毎時間実践【資料④】

活動の成果：【資料⑤】

1 カリマネにより、

(1) 教科をはじめとする教育活動がつながり、指導、時間、ともに効率化された。(総合の学びを国語の作文、発表単元、道徳、特活等に活用。総合でついた課題設定力、話し合う力等を教科でも活用)

(2) 児童の学びに相乗効果を生み、加速度的に能力が高まった。また、学校力が高まった。

2 児童の学びや気持ち、活動、行動に大きな変容が見られた。【資料⑤－A】

(1) 学校や地域をよりよくしていこうとする気持ちや感謝の気持ちが高まり、行動するようになった。

・アンケートに学校や地域をよりよくしたい気持ち、学校や地域の人のために頑張ることの大切さ、意欲を記述

(2) 児童が目的をもって学習・活動に取組み、自己の能力を発揮し課題解決するようになった。

・毎時の振り返り、小单元ごとの 9 項目の振り返りアンケートの回答で、多くの資質・能力の獲得・自覚の振り返りコメント。また、19 項目の意識調査で 3.03 ポイントから 3.53 ポイントに。全員が根拠をもって回答。

3 探究的な総合、振り返り、カリマネの成果と重要性が教師間で認識され、教師の取り組みに大きな変容が見られた。・全教師がよさを自覚して振り返りをすべての教育活動で実践、探究的な総合を積極的に実施

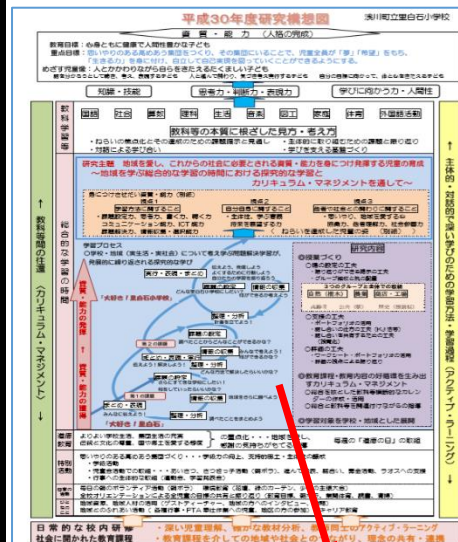
4 地域・町を巻き込み発信することで、地域・町の方の学校・地域に対する意識が変わり、Win-Win の関係を築くことができた。【資料⑤－B】

・保護者、地域の方、全員から好意的なコメントや感謝の言葉・感想をいただくことができた。

アピールポイント ・「地域とともにある学校づくり」と「真の学び」を実現するカリマネ実践

・1～2 年で創り上げる探究的な総合、カリマネ ・実生活・実社会とつなげた学びのあり方

【資料① 総合的な学習の時間の研究構想】



【資料② 教科横断的カレンダー】

教科	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月
国語	総合的な学習の時間	総合的な学習の時間	総合的な学習の時間	総合的な学習の時間	総合的な学習の時間	総合的な学習の時間	総合的な学習の時間	総合的な学習の時間	総合的な学習の時間	総合的な学習の時間	総合的な学習の時間	総合的な学習の時間
算数	総合的な学習の時間	総合的な学習の時間	総合的な学習の時間	総合的な学習の時間	総合的な学習の時間	総合的な学習の時間	総合的な学習の時間	総合的な学習の時間	総合的な学習の時間	総合的な学習の時間	総合的な学習の時間	総合的な学習の時間
理科	総合的な学習の時間	総合的な学習の時間	総合的な学習の時間	総合的な学習の時間	総合的な学習の時間	総合的な学習の時間	総合的な学習の時間	総合的な学習の時間	総合的な学習の時間	総合的な学習の時間	総合的な学習の時間	総合的な学習の時間
社会	総合的な学習の時間	総合的な学習の時間	総合的な学習の時間	総合的な学習の時間	総合的な学習の時間	総合的な学習の時間	総合的な学習の時間	総合的な学習の時間	総合的な学習の時間	総合的な学習の時間	総合的な学習の時間	総合的な学習の時間
外国語	総合的な学習の時間	総合的な学習の時間	総合的な学習の時間	総合的な学習の時間	総合的な学習の時間	総合的な学習の時間	総合的な学習の時間	総合的な学習の時間	総合的な学習の時間	総合的な学習の時間	総合的な学習の時間	総合的な学習の時間
音楽	総合的な学習の時間	総合的な学習の時間	総合的な学習の時間	総合的な学習の時間	総合的な学習の時間	総合的な学習の時間	総合的な学習の時間	総合的な学習の時間	総合的な学習の時間	総合的な学習の時間	総合的な学習の時間	総合的な学習の時間
体育	総合的な学習の時間	総合的な学習の時間	総合的な学習の時間	総合的な学習の時間	総合的な学習の時間	総合的な学習の時間	総合的な学習の時間	総合的な学習の時間	総合的な学習の時間	総合的な学習の時間	総合的な学習の時間	総合的な学習の時間
美術	総合的な学習の時間	総合的な学習の時間	総合的な学習の時間	総合的な学習の時間	総合的な学習の時間	総合的な学習の時間	総合的な学習の時間	総合的な学習の時間	総合的な学習の時間	総合的な学習の時間	総合的な学習の時間	総合的な学習の時間
総合的な学習の時間	総合的な学習の時間	総合的な学習の時間	総合的な学習の時間	総合的な学習の時間	総合的な学習の時間	総合的な学習の時間	総合的な学習の時間	総合的な学習の時間	総合的な学習の時間	総合的な学習の時間	総合的な学習の時間	総合的な学習の時間

総合を中心に内容の関連付けを図った。関連する項目に網掛けし、さらに関連付けることができた内容を線で結び付けた。学びが深まり、時間も効率化された。

【資料④ 毎時間の振り返り用紙】

毎時間の振り返りを大切に、次時につないだ。振り返りを行うことで児童が学ぶよさを実感し、見方・考え方が鍛えられた。

【資料③ 総合の実践】

課題の設定→調べる→整理・思考→まとめ・表現→第二の課題の設定→思考→実践・発信)・・・が繰り返された。



課題設定を一番大切にしたい。全体の課題「どうしたらさらにすきな地域にすることができるか」の後、それぞれのグループでも課題を設定。自分たちで課題を設定する力を育てることができた。



課題について、役場、地域の農家、インターネット、見学、講師招聘等をして調べた。アポも自分たちで。



様々な思考ツールを活用し、グループや全体で話し合いながら課題を追及した。



発表、チラシ作成、よりよくするための活動、H P での発信、多くの地域の方との交流等、様々な形で課題解決を行った。

【資料⑤ 活動の成果・・・児童の振り返り(振り返り8項目の一部抜粋・地域の方の感想)】

小単元の終わりに、10 項目のアンケートを行い、変容を把握した。

文章の前後省略の抜粋【資料⑤－A】

Q 1：総合でどんな力が付いたか。

・K J 法や座標軸で考える力。グループの話し合いを大切に力

・聞く力。自分の意見を友達に伝える力。調べる力。自分で考える力

・学校、地域をよりよくしていく力。電話をかけたりパソコンを使う力

Q 2：総合を学習して自分はどう変わったか。

・積極的に質問するようになり誰にも負けないくらいの自信がついた。

・地域をもっとよりよくしていきたいし、知ってもらいたいと思うようになった。

Q 7：課題を解決していくためにどんなことが大切か。

・最後まで課題に沿って調べていくこと

・友達の意見を取り入れること。自分が考えなかったことがわかるから。

・グループで課題を解決していくこと

Q 9：総合的な学習の時間はどんな時間？

・人と人がかかわる時間(友達、自分、地域)

・地域についていろいろな教科とつながって学ぶことができる時間

・課題を考え、その課題をすべての教科の学習をもとに解決していく時間

・一つの大きな課題をもとにして自分のことを知り自分を自分で成長させる時間

保護者、地域の方の感想文章の前後省略の抜粋【資料⑤－B】

・地元のよさを子ども達の目線で調べたことは、大人も見落としてしまうことや新たな発見になり大変参考になりました。

・一人一人が課題に沿って調べた発表は素晴らしいかったです。活動を考える力も高まって子ども達の今後にも役立つと思います。

・里白石のことをきちんと調べて大好きだという思いが伝わりました。住んでいて知らないこともありました。子ども達とともにこの里白石のよい所を伝えていきたいと思いました。自主性、積極性を高め伸ばせた素晴らしい発表でした。今後もこの地域が子ども達にとって原点であり故郷として安らぎの場、誇れる里白石であってほしいと思います。

・子ども達の地域に対する思い、社会人に対する対応、礼節、しっかりと身に付いていて成長していく姿ができていて、うれしくなりました。

・自分の住んでいるところを学んだり地域の方々と交流の場が増えて地域全体で子ども達を応援できると嬉しいです。

・考えるヒントは本だけでなく自分の身の回りに常にある。子ども達はよく学んでいることが感じられました。今までにない取り組みでとても感動しました。

・私も講師なるものを体験できたこと、ありがたく思っています。

・児童は、真剣に話を聞いてくれました。前もって質問事項を整理してくれていたで流れがスムーズに運ぶことができてよかったです。